

テーマ 「芸術」

親子で歌って楽しもう!



やさいのうた

田代 韶//絵
フレーベル館
(あかちゃん絵本/057)

トマト、きゅうり、ピーマンなど、おなじみの野菜がたくさん出てきて、手遊び歌を歌います。裏表紙に収録されている楽譜を参考に、ぜひ親子で歌って、踊ってみてください。簡単な手遊びなので、親子のふれあい遊びにおすすめです。はっきりした色づかいのイラストで、赤ちゃんでも見やすい絵本です。

ふしぎなかたち。ほんとうは、なーんだ?



くだものなんだ

きうち かつ//さく・え
福音館書店
(あかちゃん絵本/057)

白黒で描かれたシルエット。顔にも見えるし、変な形にも模様にも見える……。さてさて、本当は何の絵なのでしょう? 白と黒のシルエットに色がついた途端、鮮やかな世界が目の前に広がります。想像力を働かせて、親子で答えを導き出す楽しさが味わえる一冊です。果物の名前を覚えるのにも役立ちます。

描いたきりんが動き出す



ももいろのきりん

中川 李枝子//著
中川 宗弥//え
福音館書店
(やさしいよみもの/068)

るるこは、お母さんからもらった大きな桃色の紙で、キリンの「キリ力」を作りました。すると、キリ力が動きだして……。ることキリ力のテンポよく進む冒險物語に、きっとワクワクすることでしょう。カラフルな動物たちが登場する夢のあるお話は、固定観念にとらわれず、自由に発想することの楽しさを教えてくれます。

耳をすますと素敵な音が聞こえるよ



モニ力さんのハーモニカ

いとう ひろし//さく
あかね書房
(やさしいよみもの/069)

素晴らしい音色を奏でるハーモニカ吹きのモニさんは、子どもの頃から世界中の大人気者でした。ある日、モニさんは自分の音を探しに旅に出ます。鳥も虫も、風も川も、素晴らしい音楽を聴かせてくれます。モニさんはどんな音を見つけるのでしょうか。可愛らしいイラストとともに、音探しの旅をお楽しみください。

上手に弾けなくても大丈夫!



ルラルさんのバイオリン

いとう ひろし//作
ボブラン社
(国内絵本/062)

ルラルさんが大切にしているお父さんの形見のバイオリン。ルラルさんが弾くと、おしゃりがムズムズする音が出ます。自信をなくしたルラルさんはバイオリンをやめてしまいますが、動物たちが集まってきて……。上手に演奏することだけではない、奏でることの楽しさに気づかせてくれる絵本です。

今にも音楽が聞こえてきそう



なんびきのねこたちおどる?

キャロライン・スタッツソン//文
ジョン・クラッセン//絵
いわじょう よしひと//訳
犀の工房
(海外絵本/063)

夜の路地裏でサンバを踊りだす2匹のねこ。次から次へと集まったねこたちのダンスパーティーが始まります。韻律的でリズミカルな文章で表現され、ページをめくるたびに音楽が聞こえてきそうな楽しいお話です。おしゃれな衣装を身にまとい、すました顔で踊るねこたちの様子がコミカルに描かれています。

なかをみないでつかーさい



つるのおんがえし

長谷川 摂子//文
ながさわ まさこ//絵
岩波書店
(国内のむかしばなし絵本/060)

吹雪の日、おじいさんは巣にかかった一羽の鶴を助けました。その晩、おじいさんとおばあさんの家に美しい娘が訪ねてきて、一緒に住むことになりました。娘は、「機を織る間は中を見ないでください」と言い、部屋に入っています。中を覗くとそこにいたのは……。おなじみの昔話が、温もりある貼り絵で描かれています。

竜を退治した者は王女と結婚!?

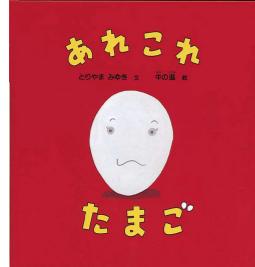


クラクフのリュウ ポーランドの昔話

アンヴィル 奈宝子//文・絵
偕成社
(海外のむかしばなし絵本/061)

クラクフにあるお城の地下に住む大きな竜は、人々に恐れられしていました。竜を退治しようと強そうな男たちが集まりますが、あまりの恐ろしさにみんな逃げてしまいます。そこで靴職人のドゥラテフカが考えた、竜を退治するための作戦とは? ポーランドの古都クラクフにある、ヴァヴェル城にまつわるお話です。

たまごってえらい!



あれこれたまご

とりやま みゆき//文
中の 滋//絵
福音館書店
(知識絵本/009)

茶碗蒸しやマヨネーズ、オムライスなど、卵を使った料理はたくさんあります。

この絵本では、どのような過程で料理になっていくのかを、卵たちの視点から関西弁でリズムよく表現しています。火にかけられたり蒸されたりしながら、華麗な変身を遂げる卵たちになりきって読んでみてはいかがでしょうか。卵たちの表情にも注目です。

でてきた、でてきた、色んな形



でこぼこぬりぬり なにがでる?

松田 奈那子//作
アリス館
(国内絵本/062)

クレヨンたちと一緒に、不思議なお絵かきをしてみませんか。白い画用紙の下にでこぼこしたものをして、クレヨンなどで色を塗ると、形や模様が画用紙に浮き上がる『こすりだし』という造形遊びを紹介しています。クレヨンと紙を持って、屋内外の様々な形や模様を探してみましょう。新しい発見があるかもしれません。

ブックスタートを実施しています!

ブックスタートとは、3~4か月児健診の機会に、絵本を開く楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。抱っこぬくもりの中で絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを「すべての赤ちゃん」にお届けします。多賀城市では令和4年度からスタートしました。

絵本は赤ちゃんや保護者の方が好きなときに開いて、親子のふれあいや絵本を通じてのコミュニケーションを楽しんでいただきたいです。

*多賀城市的ブックスタート事業には、東北電機製造株式会社様のご協力をいただいております。



『うさちゃんマーク』の本について

キッズライブラリーには、赤ちゃんや小さいお子様におすすめの絵本があります。絵本には2種類の「うさちゃんマーク」がついています。ぜひ、お子様と一緒に読みください。



あかちゃんと一緒にはじめて読む絵本



たくさんの子どもたちに愛され、読みつがれた33冊の絵本